

第2章 差別に関する認識と具体的な事象における人権意識の状況

2-1. 差別に関する基本的な認識

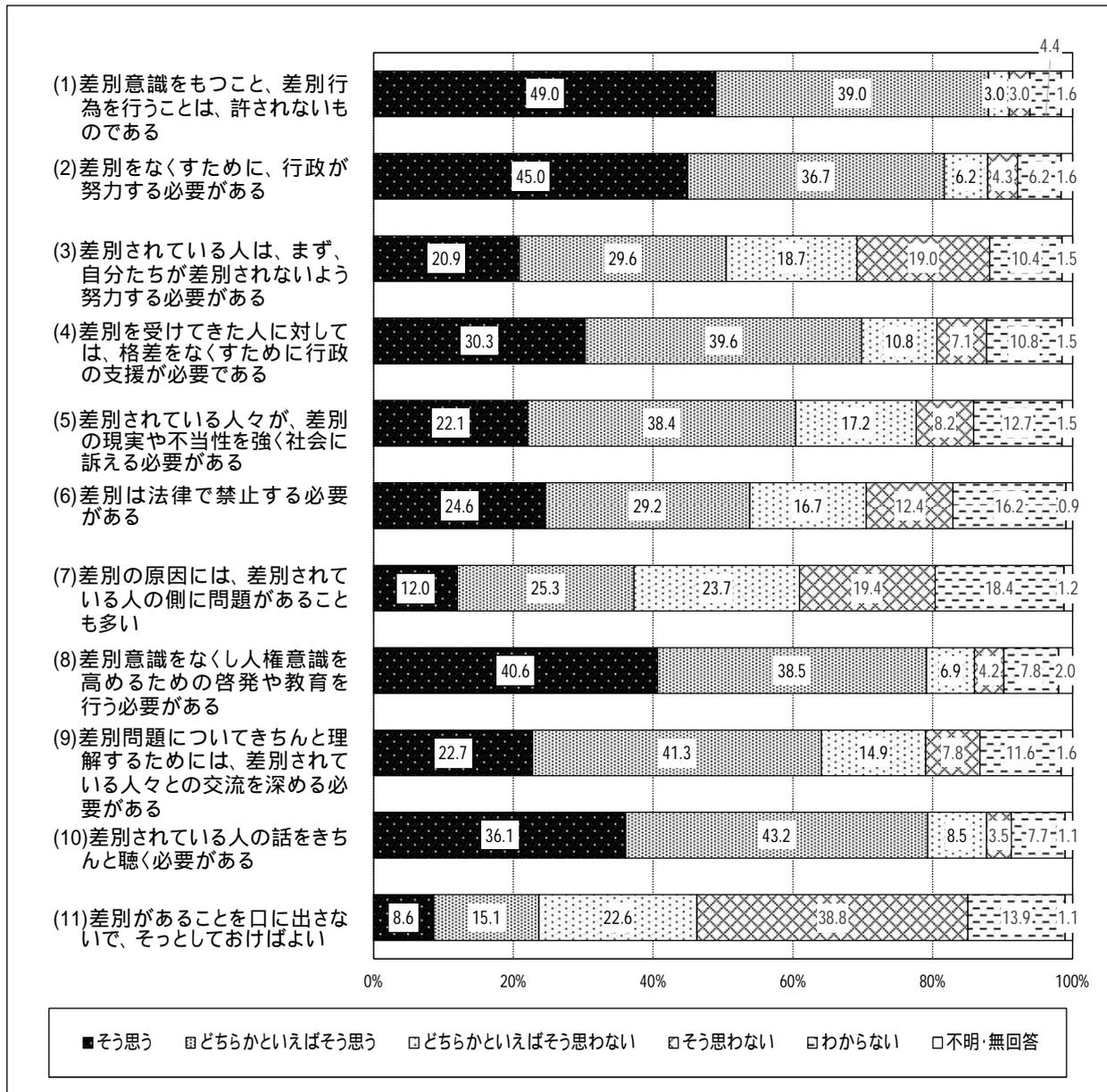
問3 一般的に「差別」というものについて、あなたはどのようなお考えをお持ちですか。次の(1)～(11)のすべての項目についてお答えください。(それぞれ1つに)

【表2-1-1 差別に関する基本的な認識】

(上段:人、下段:%)

	そう 思う	えど ばち そら うか 思と うい	なえど いばち そら うか 思と わい	そう 思わ ない	わ か ら な い	無 不 明 答	合 計
(1) 差別意識をもつこと、差別行為を行うことは、許されないものである	364 49.0	290 39.0	22 3.0	22 3.0	33 4.4	12 1.6	743 100.0
(2) 差別をなくすために、行政が努力する必要がある	334 45.0	273 36.7	46 6.2	32 4.3	46 6.2	12 1.6	743 100.0
(3) 差別されている人は、まず、自分たちが差別されないよう努力する必要がある	155 20.9	220 29.6	139 18.7	141 19.0	77 10.4	11 1.5	743 100.0
(4) 差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要である	225 30.3	294 39.6	80 10.8	53 7.1	80 10.8	11 1.5	743 100.0
(5) 差別されている人々が、差別の現実や不当性を強く社会に訴える必要がある	164 22.1	285 38.4	128 17.2	61 8.2	94 12.7	11 1.5	743 100.0
(6) 差別は法律で禁止する必要がある	183 24.6	217 29.2	124 16.7	92 12.4	120 16.2	7 0.9	743 100.0
(7) 差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い	89 12.0	188 25.3	176 23.7	144 19.4	137 18.4	9 1.2	743 100.0
(8) 差別意識をなくし人権意識を高めるための啓発や教育を行う必要がある	302 40.6	286 38.5	51 6.9	31 4.2	58 7.8	15 2.0	743 100.0
(9) 差別問題についてきちんと理解するためには、差別されている人々との交流を深める必要がある	169 22.7	307 41.3	111 14.9	58 7.8	86 11.6	12 1.6	743 100.0
(10) 差別されている人の話をきちんと聴く必要がある	268 36.1	321 43.2	63 8.5	26 3.5	57 7.7	8 1.1	743 100.0
(11) 差別があることを口に出さなくて、そっとしておけばよい	64 8.6	112 15.1	168 22.6	288 38.8	103 13.9	8 1.1	743 100.0

【図2-1 差別に関する基本的な認識】



差別に関する基本的な認識について尋ねたところ、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合は、『(1)差別意識をもつこと、差別行為を行うことは、許されないものである』が88.0%と最も高く、次いで『(2)差別をなくすために、行政が努力する必要がある』が81.7%、『(10)差別されている人の話をきちんと聴く必要がある』が79.3%となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、『(11)差別があることを口に出さないで、そっとしておけばよい』で23.7%、次いで『(7)差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い』が37.3%、『(3)差別されている人は、まず、自分たちが差別されないよう努力する必要がある』が50.5%となっている。

性別でみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、男性では『(1)差別意識をもつこと、差別行為を行うことは、許されないものである』で84.9%、次いで『(2)差別をなくすために、行政が努力する必要がある』が82.6%、『(8)差別意識をなくし人権意識を高めるための啓発や教育を行う必要がある』が79.9%となっている。

女性では『(1)差別意識をもつこと、差別行為を行うことは、許されないものである』が89.7%と最も高く、次いで『(2)差別をなくすために、行政が努力する必要がある』が80.9%、『(10)差別されている人の話をきちんと聴く必要がある』が78.8%となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、男性では『(11)差別があることを口に出さないで、そっとしておけばよい』で24.7%、次いで『(7)差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い』が40.1%、『(3)差別されている人は、まず、自分たちが差別されないよう努力する必要がある』が52.5%となっている。

女性では『(11)差別があることを口に出さないで、そっとしておけばよい』が22.0%と最も低く、次いで『(7)差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い』が34.6%、『(3)差別されている人は、まず、自分たちが差別されないよう努力する必要がある』が48.4%となっている。

年齢別にみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、10歳代では『(4)差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要である』で100.0%となっており、20歳代では『(8)差別意識をなくし人権意識を高めるための啓発や教育を行う必要がある』で88.1%、30歳代、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では『(1)差別意識をもつこと、差別行為を行うことは、許されないものである』であり、数値は各々85.0%、90.8%、87.9%、87.6%、87.6%、となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、すべてで『(11)差別があることを口に出さないで、そっとしておけばよい』であり、10歳代が15.4%、20歳代が10.2%、30歳代が17.0%、40歳代が16.8%、50歳代が18.5%、60歳代が21.2%、70歳以上が41.4%となっている。【表2 - 1 - 2】

(7)差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い

		そう思う	え ど ち ら か と う い	な い え ど ち ら か と わ い	ど ち ら か と わ い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		89	188	176	144	137	9	743	
性別	男性	12.0	25.3	23.7	19.4	18.4	1.2	100.0	
	女性	39	81	67	65	45	2	299	
	その他、回答したくない	13.0	27.1	22.4	21.7	15.1	0.7	100.0	
	不明・無回答	44	101	106	73	89	6	419	
年齢別	10歳代	10.5	24.1	25.3	17.4	21.2	1.4	100.0	
	20歳代	0	1	0	1	1	1	4	
	30歳代	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	25.0	100.0	
	40歳代	6	5	3	5	2	0	21	
	50歳代	28.6	23.8	14.3	23.8	9.5	0.0	100.0	
	60歳代	2	2	6	2	1	0	13	
	70歳以上	15.4	15.4	46.2	15.4	7.7	0.0	100.0	
	不明・無回答	7	9	17	11	14	1	59	
	10歳代	11.9	15.3	28.8	18.6	23.7	1.7	100.0	
	20歳代	7	22	29	24	17	1	100	
30歳代	7.0	22.0	29.0	24.0	17.0	1.0	100.0		
40歳代	11	24	35	25	23	1	119		
50歳代	9.2	20.2	29.4	21.0	19.3	0.8	100.0		
60歳代	16	32	34	22	19	1	124		
70歳以上	12.9	25.8	27.4	17.7	15.3	0.8	100.0		
不明・無回答	14	38	18	35	30	2	137		
10歳代	10.2	27.7	13.1	25.5	21.9	1.5	100.0		
20歳代	27	56	34	20	29	3	169		
30歳代	16.0	33.1	20.1	11.8	17.2	1.8	100.0		
40歳代	5	5	3	5	4	0	22		
50歳代	22.7	22.7	13.6	22.7	18.2	0.0	100.0		

(8)差別意識をなくし人権意識を高めるための啓発や教育を行う必要がある

		そう思う	え ど ち ら か と う い	な い え ど ち ら か と わ い	ど ち ら か と わ い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		302	286	51	31	58	15	743	
性別	男性	40.6	38.5	6.9	4.2	7.8	2.0	100.0	
	女性	131	108	22	19	12	7	299	
	その他、回答したくない	43.8	36.1	7.4	6.4	4.0	2.3	100.0	
	不明・無回答	161	167	29	9	46	7	419	
年齢別	10歳代	38.4	39.9	6.9	2.1	11.0	1.7	100.0	
	20歳代	1	1	0	2	0	0	4	
	30歳代	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0	
	40歳代	9	10	0	1	0	1	21	
	50歳代	42.9	47.6	0.0	4.8	0.0	4.8	100.0	
	60歳代	5	2	4	1	1	0	13	
	70歳以上	38.5	15.4	30.8	7.7	7.7	0.0	100.0	
	不明・無回答	28	24	2	2	2	1	59	
	10歳代	47.5	40.7	3.4	3.4	3.4	1.7	100.0	
	20歳代	53	27	7	6	5	2	100	
30歳代	53.0	27.0	7.0	6.0	5.0	2.0	100.0		
40歳代	49	51	6	8	5	0	119		
50歳代	41.2	42.9	5.0	6.7	4.2	0.0	100.0		
60歳代	41	59	8	8	7	1	124		
70歳以上	33.1	47.6	6.5	6.5	5.6	0.8	100.0		
不明・無回答	57	48	7	2	20	3	137		
10歳代	41.6	35.0	5.1	1.5	14.6	2.2	100.0		
20歳代	61	64	17	3	18	6	169		
30歳代	36.1	37.9	10.1	1.8	10.7	3.6	100.0		
40歳代	8	11	0	1	0	2	22		
50歳代	36.4	50.0	0.0	4.5	0.0	9.1	100.0		

(9)差別問題についてきちんと理解するためには、差別されている人々との交流を深める必要がある

		そう思う	え ど ち ら か と う い	な い え ど ち ら か と わ い	ど ち ら か と わ い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		169	307	111	58	86	12	743	
性別	男性	22.7	41.3	14.9	7.8	11.6	1.6	100.0	
	女性	81	117	50	27	21	3	299	
	その他、回答したくない	27.1	39.1	16.7	9.0	7.0	1.0	100.0	
	不明・無回答	78	181	61	27	63	9	419	
年齢別	10歳代	18.6	43.2	14.6	6.4	15.0	2.1	100.0	
	20歳代	1	1	0	2	0	0	4	
	30歳代	25.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	100.0	
	40歳代	9	8	0	2	2	0	21	
	50歳代	42.9	38.1	0.0	9.5	9.5	0.0	100.0	
	60歳代	4	6	1	0	0	0	13	
	70歳以上	30.8	46.2	15.4	7.7	0.0	0.0	100.0	
	不明・無回答	17	22	11	5	2	2	59	
	10歳代	28.8	37.3	18.6	8.5	3.4	3.4	100.0	
	20歳代	23	38	17	12	9	1	100	
30歳代	23.0	38.0	17.0	12.0	9.0	1.0	100.0		
40歳代	25	48	19	16	11	0	119		
50歳代	21.0	40.3	16.0	13.4	9.2	0.0	100.0		
60歳代	23	52	22	11	15	1	124		
70歳以上	18.5	41.9	17.7	8.9	12.1	0.8	100.0		
不明・無回答	34	59	14	5	24	1	137		
10歳代	24.8	43.1	10.2	3.6	17.5	0.7	100.0		
20歳代	35	73	26	6	23	6	169		
30歳代	20.7	43.2	15.4	3.6	13.6	3.6	100.0		
40歳代	8	9	0	2	2	0	22		
50歳代	36.4	40.9	0.0	9.1	9.1	4.5	100.0		

(10)差別されている人の話をきちんと聴く必要がある

		そう思う	え ど ち ら か と う い	な い え ど ち ら か と わ い	ど ち ら か と わ い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		268	321	63	26	57	8	743	
性別	男性	36.1	43.2	8.5	3.5	7.7	1.1	100.0	
	女性	119	119	30	15	14	2	299	
	その他、回答したくない	39.8	39.8	10.0	5.0	4.7	0.7	100.0	
	不明・無回答	138	192	33	10	40	6	419	
年齢別	10歳代	32.9	45.8	7.9	2.4	9.5	1.4	100.0	
	20歳代	1	1	0	1	1	0	4	
	30歳代	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	100.0	
	40歳代	10	9	0	0	2	0	21	
	50歳代	47.6	42.9	0.0	0.0	9.5	0.0	100.0	
	60歳代	5	6	2	0	0	0	13	
	70歳以上	38.5	46.2	15.4	0.0	0.0	0.0	100.0	
	不明・無回答	27	22	5	2	2	1	59	
	10歳代	45.8	37.3	8.5	3.4	3.4	1.7	100.0	
	20歳代	39	43	8	7	2	1	100	
30歳代	39.0	43.0	8.0	7.0	2.0	1.0	100.0		
40歳代	45	47	11	7	9	0	119		
50歳代	37.8	39.5	9.2	5.9	7.6	0.0	100.0		
60歳代	38	59	11	6	9	1	124		
70歳以上	30.6	47.6	8.9	4.8	7.3	0.8	100.0		
不明・無回答	47	61	7	4	16	2	137		
10歳代	34.3	44.5	5.1	2.9	11.7	1.5	100.0		
20歳代	57	74	19	0	16	3	169		
30歳代	33.7	43.8	11.2	0.0	9.5	1.8	100.0		
40歳代	10	9	0	3	0	0	22		
50歳代	45.5	40.9	0.0	0.0	13.6	0.0	100.0		

(11)差別があることを口に出さなくて、そっとしておけばよい

		そう思う	え ど ち ら か と う い	な い え ど ち ら か と わ い	ど ち ら か と わ い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		64	112	168	288	103	8	743	
性別	男性	8.6	15.1	22.6	38.8	13.9	1.1	100.0	
	女性	27	47	61	129	32	3	299	
	その他、回答したくない	9.0	15.7	20.4	43.1	10.7	1.0	100.0	
	不明・無回答	31	61	103	153	66	5	419	
年齢別	10歳代	7.4	14.6	24.6	36.5	15.8	1.2	100.0	
	20歳代	0	2	1	0	1	0	4	
	30歳代	0.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	100.0	
	40歳代	6	2	3	6	4	0	21	
	50歳代	28.6	9.5	14.3	28.6	19.0	0.0	100.0	
	60歳代	1	1	1	8	2	0	13	
	70歳以上	7.7	7.7	7.7	61.5	15.4	0.0	100.0	
	不明・無回答	3	3	16	27	9	1	59	
	10歳代	5.1	5.1	27.1	45.8	15.3	1.7	100.0	
	20歳代	6	11	25	48	9	1	100	
30歳代	6.0	11.0	25.0	48.0	9.0	1.0	100.0		
40歳代	3	17	21	60	18	0	119		
50歳代	2.5	14.3	17.6	50.4	15.1	0.0	100.0		
60歳代	10	13	39	44	16	2	124		
70歳以上	10	19	29	58	20	1	137		
不明・無回答	7.3	13.9	21.2	42.3	14.6	0.7	100.0		
10歳代	24	46	34	37	25	3	169		
20歳代	14.2	27.2	20.1	21.9	14.8	1.8	100.0		
30歳代	7	2	3	6	4	0	22		
40歳代	31.8	9.1	13.6	27.3	18.2	0.0	100.0		

職業別でみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、「自営業」「民間正規雇用」「非正規雇用」「家事専業、学生、無職」では『(1)差別意識をもつこと、差別行為を行うことは、許されないものである』であり、数値は各々90.1%、87.6%、88.2%、87.9%となっており、「公務員、教員」では『(8)差別意識をなくし人権意識を高めるための啓発や教育を行う必要がある』で91.7%となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、すべてで『(11)差別があることを口に出さないで、そっとしておけばよい』であり、「自営業」19.8%、「民間正規雇用」19.7%、「公務員、教員」20.8%、「非正規雇用」18.1%、「家事専業、学生、無職」28.5%となっている。なお、「公務員、教員」では『(7)差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い』も同率となっている。【表2 - 1 - 3】

【表2 - 1 - 3 職業別 差別に関する基本的な認識】

(1)差別意識をもつこと、差別行為を行うことは、許されないものである

(2)差別をなくすために、行政が努力する必要がある

	(上段:人、下段:%)							(上段:人、下段:%)						
	そう思う	えど ば ち ら か 思 う い	な え ど ち ら か 思 わ い	ど ち ら か 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 回 答 ・	合 計	そう思う	えど ば ち ら か 思 う い	な え ど ち ら か 思 わ い	ど ち ら か 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 回 答 ・	合 計
市全体	364	290	22	22	33	12	743	334	273	46	32	46	12	743
	49.0	39.0	3.0	3.0	4.4	1.6	100.0	45.0	36.7	6.2	4.3	6.2	1.6	100.0
自営業	38	35	3	2	2	1	81	39	28	6	4	3	1	81
	46.9	43.2	3.7	2.5	2.5	1.2	100.0	48.1	34.6	7.4	4.9	3.7	1.2	100.0
民間正規雇用	87	82	3	13	8	0	193	81	72	14	15	11	0	193
	45.1	42.5	1.6	6.7	4.1	0.0	100.0	42.0	37.3	7.3	7.8	5.7	0.0	100.0
公務員、教員	12	8	2	1	1	0	24	6	14	1	2	1	0	24
	50.0	33.3	8.3	4.2	4.2	0.0	100.0	25.0	58.3	4.2	8.3	4.2	0.0	100.0
非正規雇用	56	56	5	1	7	2	127	53	51	8	2	10	3	127
	44.1	44.1	3.9	0.8	5.5	1.6	100.0	41.7	40.2	6.3	1.6	7.9	2.4	100.0
家事専業、学生、無職	163	105	9	5	15	8	305	149	104	16	8	21	7	305
	53.4	34.4	3.0	1.6	4.9	2.6	100.0	48.9	34.1	5.2	2.6	6.9	2.3	100.0
不明・無回答	8	4	0	0	0	1	13	6	4	1	1	0	1	13
	61.5	30.8	0.0	0.0	0.0	7.7	100.0	46.2	30.8	7.7	7.7	0.0	7.7	100.0

(3)差別されている人は、まず、自分たちが差別されないよう努力する必要がある

(4)差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要である

	(上段:人、下段:%)							(上段:人、下段:%)						
	そう思う	えど ば ち ら か 思 う い	な え ど ち ら か 思 わ い	ど ち ら か 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 回 答 ・	合 計	そう思う	えど ば ち ら か 思 う い	な え ど ち ら か 思 わ い	ど ち ら か 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 回 答 ・	合 計
市全体	155	220	139	141	77	11	743	225	294	80	53	80	11	743
	20.9	29.6	18.7	19.0	10.4	1.5	100.0	30.3	39.6	10.8	7.1	10.8	1.5	100.0
自営業	20	24	12	15	9	1	81	27	33	7	6	6	2	81
	24.7	29.6	14.8	18.5	11.1	1.2	100.0	33.3	40.7	8.6	7.4	7.4	2.5	100.0
民間正規雇用	33	48	52	44	16	0	193	47	82	28	23	13	0	193
	17.1	24.9	26.9	22.8	8.3	0.0	100.0	24.4	42.5	14.5	11.9	6.7	0.0	100.0
公務員、教員	3	5	9	6	1	0	24	6	12	2	3	1	0	24
	12.5	20.8	37.5	25.0	4.2	0.0	100.0	25.0	50.0	8.3	12.5	4.2	0.0	100.0
非正規雇用	21	32	24	29	19	2	127	33	44	16	8	22	4	127
	16.5	25.2	18.9	22.8	15.0	1.6	100.0	26.0	34.6	12.6	6.3	17.3	3.1	100.0
家事専業、学生、無職	73	108	41	46	31	6	305	109	118	25	12	38	3	305
	23.9	35.4	13.4	15.1	10.2	2.0	100.0	35.7	38.7	8.2	3.9	12.5	1.0	100.0
不明・無回答	5	3	1	1	1	2	13	3	5	2	1	0	2	13
	38.5	23.1	7.7	7.7	7.7	15.4	100.0	23.1	38.5	15.4	7.7	0.0	15.4	100.0

(5)差別されている人々が、差別の現実や不当性を強く社会に訴える必要がある

	そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	ない えい ばち そう か 思 わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・ 無 回 答	合 計
市全体	164	285	128	61	94	11	743
	22.1	38.4	17.2	8.2	12.7	1.5	100.0
自営業	18	26	20	7	9	1	81
	22.2	32.1	24.7	8.6	11.1	1.2	100.0
民間正規雇用	37	67	46	28	14	1	193
	19.2	34.7	23.8	14.5	7.3	0.5	100.0
公務員、教員	1	15	3	2	3	0	24
	4.2	62.5	12.5	8.3	12.5	0.0	100.0
非正規雇用	24	54	22	6	18	3	127
	18.9	42.5	17.3	4.7	14.2	2.4	100.0
家事専業、学生、無職	79	119	36	16	50	5	305
	25.9	39.0	11.8	5.2	16.4	1.6	100.0
不明・無回答	5	4	1	2	0	1	13
	38.5	30.8	7.7	15.4	0.0	7.7	100.0

(6)差別は法律で禁止する必要がある

	そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	ない えい ばち そう か 思 わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・ 無 回 答	合 計
市全体	183	217	124	92	120	7	743
	24.6	29.2	16.7	12.4	16.2	0.9	100.0
自営業	23	21	17	9	10	1	81
	28.4	25.9	21.0	11.1	12.3	1.2	100.0
民間正規雇用	50	51	32	36	24	0	193
	25.9	26.4	16.6	18.7	12.4	0.0	100.0
公務員、教員	5	9	2	5	3	0	24
	20.8	37.5	8.3	20.8	12.5	0.0	100.0
非正規雇用	25	39	18	17	26	2	127
	19.7	30.7	14.2	13.4	20.5	1.6	100.0
家事専業、学生、無職	77	93	53	23	56	3	305
	25.2	30.5	17.4	7.5	18.4	1.0	100.0
不明・無回答	3	4	2	2	1	1	13
	23.1	30.8	15.4	15.4	7.7	7.7	100.0

(7)差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い

	そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	ない えい ばち そう か 思 わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・ 無 回 答	合 計
市全体	89	188	176	144	137	9	743
	12.0	25.3	23.7	19.4	18.4	1.2	100.0
自営業	13	15	16	20	15	2	81
	16.0	18.5	19.8	24.7	18.5	2.5	100.0
民間正規雇用	23	50	48	45	27	0	193
	11.9	25.9	24.9	23.3	14.0	0.0	100.0
公務員、教員	3	2	11	3	5	0	24
	12.5	8.3	45.8	12.5	20.8	0.0	100.0
非正規雇用	4	33	31	30	27	2	127
	3.1	26.0	24.4	23.6	21.3	1.6	100.0
家事専業、学生、無職	41	84	69	44	63	4	305
	13.4	27.5	22.6	14.4	20.7	1.3	100.0
不明・無回答	5	4	1	2	0	1	13
	38.5	30.8	7.7	15.4	0.0	7.7	100.0

(8)差別意識をなくし人権意識を高めるための啓発や教育を行う必要がある

	そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	ない えい ばち そう か 思 わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・ 無 回 答	合 計
市全体	302	286	51	31	58	15	743
	40.6	38.5	6.9	4.2	7.8	2.0	100.0
自営業	34	34	6	3	3	1	81
	42.0	42.0	7.4	3.7	3.7	1.2	100.0
民間正規雇用	81	74	11	18	9	0	193
	42.0	38.3	5.7	9.3	4.7	0.0	100.0
公務員、教員	12	10	0	1	1	0	24
	50.0	41.7	0.0	4.2	4.2	0.0	100.0
非正規雇用	48	51	9	0	14	5	127
	37.8	40.2	7.1	0.0	11.0	3.9	100.0
家事専業、学生、無職	122	114	23	8	30	8	305
	40.0	37.4	7.5	2.6	9.8	2.6	100.0
不明・無回答	5	3	2	1	1	1	13
	38.5	23.1	15.4	7.7	7.7	7.7	100.0

(9)差別問題についてきちんと理解するためには、差別されている人々との交流を深める必要がある

	そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	ない えい ばち そう か 思 わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・ 無 回 答	合 計
市全体	169	307	111	58	86	12	743
	22.7	41.3	14.9	7.8	11.6	1.6	100.0
自営業	20	38	12	5	5	1	81
	24.7	46.9	14.8	6.2	6.2	1.2	100.0
民間正規雇用	36	75	40	28	13	1	193
	18.7	38.9	20.7	14.5	6.7	0.5	100.0
公務員、教員	6	8	3	4	3	0	24
	25.0	33.3	12.5	16.7	12.5	0.0	100.0
非正規雇用	29	53	17	5	21	2	127
	22.8	41.7	13.4	3.9	16.5	1.6	100.0
家事専業、学生、無職	74	128	39	15	42	7	305
	24.3	42.0	12.8	4.9	13.8	2.3	100.0
不明・無回答	4	5	0	1	2	1	13
	30.8	38.5	0.0	7.7	15.4	7.7	100.0

(10)差別されている人の話をきちんと聴く必要がある

	そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	ない えい ばち そう か 思 わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・ 無 回 答	合 計
市全体	268	321	63	26	57	8	743
	36.1	43.2	8.5	3.5	7.7	1.1	100.0
自営業	28	35	9	4	4	1	81
	34.6	43.2	11.1	4.9	4.9	1.2	100.0
民間正規雇用	67	84	20	11	11	0	193
	34.7	43.5	10.4	5.7	5.7	0.0	100.0
公務員、教員	9	10	1	3	1	0	24
	37.5	41.7	4.2	12.5	4.2	0.0	100.0
非正規雇用	44	58	7	3	13	2	127
	34.6	45.7	5.5	2.4	10.2	1.6	100.0
家事専業、学生、無職	117	128	25	5	26	4	305
	38.4	42.0	8.2	1.6	8.5	1.3	100.0
不明・無回答	3	6	1	0	2	1	13
	23.1	46.2	7.7	0.0	15.4	7.7	100.0

(11)差別があることを口に出さないで、そっとしておけばよい

	そう思う	どちらかと思う	なはいばどちらかと思わ	どちそう思わな	わからな	無不明回答・	合計
市全体	64	112	168	288	103	8	743
	8.6	15.1	22.6	38.8	13.9	1.1	100.0
自営業	6	10	17	34	13	1	81
	7.4	12.3	21.0	42.0	16.0	1.2	100.0
民間正規雇用	15	23	47	84	23	1	193
	7.8	11.9	24.4	43.5	11.9	0.5	100.0
公務員、教員	2	3	5	11	3	0	24
	8.3	12.5	20.8	45.8	12.5	0.0	100.0
非正規雇用	5	18	31	56	15	2	127
	3.9	14.2	24.4	44.1	11.8	1.6	100.0
家事専業、学生、無職	32	55	68	100	47	3	305
	10.5	18.0	22.3	32.8	15.4	1.0	100.0
不明・無回答	4	3	0	3	2	1	13
	30.8	23.1	0.0	23.1	15.4	7.7	100.0

学歴別でみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、すべてで『(1)差別意識をもつこと、差別行為を行うことは、許されないものである』であり、「中学卒」85.0%、「高校卒」86.7%、「短大卒」89.6%、「大学卒」91.0%となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、すべての学歴で『(11)差別があることを口に出さないで、そっとしておけばよい』であり、「中学卒」37.0%、「高校卒」24.2%、「短大卒」17.5%、「大学卒」19.5%となっている。【表2 - 1 - 4】

【表2 - 1 - 4 学歴別 差別に関する基本的な認識】

(1)差別意識をもつこと、差別行為を行うことは、許されないものである

(2)差別をなくすために、行政が努力する必要がある

(上段:人、下段:%)

(上段:人、下段:%)

	そう思う	えどち ばそら うか 思 う い	なえど いば ち ら か 思 わ い	どち ら か 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無不明 回答・	合計		そう 思 う	えどち ばそら うか 思 う い	なえど いば ち ら か 思 わ い	どち ら か 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無不明 回答・	合計
市全体	364	290	22	22	33	12	743		334	273	46	32	46	12	743		
	49.0	39.0	3.0	3.0	4.4	1.6	100.0		45.0	36.7	6.2	4.3	6.2	1.6	100.0		
1.中学校、旧制小学校、旧制高等学校	48	37	3	1	9	2	100		55	29	4	3	6	3	100		
	48.0	37.0	3.0	1.0	9.0	2.0	100.0		55.0	29.0	4.0	3.0	6.0	3.0	100.0		
2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	136	93	7	6	16	6	264		117	99	12	8	22	6	264		
	51.5	35.2	2.7	2.3	6.1	2.3	100.0		44.3	37.5	4.5	3.0	8.3	2.3	100.0		
3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	69	69	4	6	4	2	154		64	61	11	9	8	1	154		
	44.8	44.8	2.6	3.9	2.6	1.3	100.0		41.6	39.6	7.1	5.8	5.2	0.6	100.0		
4.大学、大学院	97	85	7	8	2	1	200		90	77	16	11	5	1	200		
	48.5	42.5	3.5	4.0	1.0	0.5	100.0		45.0	38.5	8.0	5.5	2.5	0.5	100.0		
5.その他	5	1	0	0	2	1	9		2	0	2	0	4	1	9		
	55.6	11.1	0.0	0.0	22.2	11.1	100.0		22.2	0.0	22.2	0.0	44.4	11.1	100.0		
不明・無回答	9	5	1	1	0	0	16		6	7	1	1	1	0	16		
	56.3	31.3	6.3	6.3	0.0	0.0	100.0		37.5	43.8	6.3	6.3	6.3	0.0	100.0		

(3)差別されている人は、まず、自分たちが差別されないよう努力する必要がある

		そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	なえい ど ばち そう か 思 と わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体		155	220	139	141	77	11	743
		20.9	29.6	18.7	19.0	10.4	1.5	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	42	28	7	10	10	3	100
		42.0	28.0	7.0	10.0	10.0	3.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	51	86	40	49	34	4	264
		19.3	32.6	15.2	18.6	12.9	1.5	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	21	49	33	36	14	1	154
		13.6	31.8	21.4	23.4	9.1	0.6	100.0
	4.大学、大学院	33	53	56	42	15	1	200
		16.5	26.5	28.0	21.0	7.5	0.5	100.0
5.その他	2	1	0	3	2	1	9	
	22.2	11.1	0.0	33.3	22.2	11.1	100.0	
不明・無回答	6	3	3	1	2	1	16	
	37.5	18.8	18.8	6.3	12.5	6.3	100.0	

(4)差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要である

		そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	なえい ど ばち そう か 思 と わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体		225	294	80	53	80	11	743
		30.3	39.6	10.8	7.1	10.8	1.5	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	33	44	7	4	12	0	100
		33.0	44.0	7.0	4.0	12.0	0.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	80	106	25	14	35	4	264
		30.3	40.2	9.5	5.3	13.3	1.5	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	46	58	15	16	17	2	154
		29.9	37.7	9.7	10.4	11.0	1.3	100.0
	4.大学、大学院	59	78	30	18	12	3	200
		29.5	39.0	15.0	9.0	6.0	1.5	100.0
5.その他	1	3	1	0	3	1	9	
	11.1	33.3	11.1	0.0	33.3	11.1	100.0	
不明・無回答	6	5	2	1	1	1	16	
	37.5	31.3	12.5	6.3	6.3	6.3	100.0	

(5)差別されている人々が、差別の現実や不当性を強く社会に訴える必要がある

		そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	なえい ど ばち そう か 思 と わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体		164	285	128	61	94	11	743
		22.1	38.4	17.2	8.2	12.7	1.5	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	27	41	10	4	17	1	100
		27.0	41.0	10.0	4.0	17.0	1.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	61	98	38	16	44	7	264
		23.1	37.1	14.4	6.1	16.7	2.7	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	34	53	34	16	16	1	154
		22.1	34.4	22.1	10.4	10.4	0.6	100.0
	4.大学、大学院	35	87	42	21	14	1	200
		17.5	43.5	21.0	10.5	7.0	0.5	100.0
5.その他	1	2	1	1	3	1	9	
	11.1	22.2	11.1	11.1	33.3	11.1	100.0	
不明・無回答	6	4	3	3	0	0	16	
	37.5	25.0	18.8	18.8	0.0	0.0	100.0	

(6)差別は法律で禁止する必要がある

		そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	なえい ど ばち そう か 思 と わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体		183	217	124	92	120	7	743
		24.6	29.2	16.7	12.4	16.2	0.9	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	30	32	10	8	20	0	100
		30.0	32.0	10.0	8.0	20.0	0.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	71	73	46	24	46	4	264
		26.9	27.7	17.4	9.1	17.4	1.5	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	26	49	23	27	28	1	154
		16.9	31.8	14.9	17.5	18.2	0.6	100.0
	4.大学、大学院	51	57	40	29	22	1	200
		25.5	28.5	20.0	14.5	11.0	0.5	100.0
5.その他	2	1	1	2	2	1	9	
	22.2	11.1	11.1	22.2	22.2	11.1	100.0	
不明・無回答	3	5	4	2	2	0	16	
	18.8	31.3	25.0	12.5	12.5	0.0	100.0	

(7)差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い

		そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	なえい ど ばち そう か 思 と わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体		89	188	176	144	137	9	743
		12.0	25.3	23.7	19.4	18.4	1.2	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	16	31	21	11	21	0	100
		16.0	31.0	21.0	11.0	21.0	0.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	33	76	53	49	47	6	264
		12.5	28.8	20.1	18.6	17.8	2.3	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	8	38	38	35	34	1	154
		5.2	24.7	24.7	22.7	22.1	0.6	100.0
	4.大学、大学院	27	37	59	44	32	1	200
		13.5	18.5	29.5	22.0	16.0	0.5	100.0
5.その他	0	2	1	2	3	1	9	
	0.0	22.2	11.1	22.2	33.3	11.1	100.0	
不明・無回答	5	4	4	3	0	0	16	
	31.3	25.0	25.0	18.8	0.0	0.0	100.0	

(8)差別意識をなくし人権意識を高めるための啓発や教育を行う必要がある

		そう思う	えいど ばち そう か 思 う い	なえい ど ばち そう か 思 と わ い	そう 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体		302	286	51	31	58	15	743
		40.6	38.5	6.9	4.2	7.8	2.0	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	34	39	10	4	13	0	100
		34.0	39.0	10.0	4.0	13.0	0.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	107	107	15	10	18	7	264
		40.5	40.5	5.7	3.8	6.8	2.7	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	58	68	9	4	12	3	154
		37.7	44.2	5.8	2.6	7.8	1.9	100.0
	4.大学、大学院	95	63	15	12	12	3	200
		47.5	31.5	7.5	6.0	6.0	1.5	100.0
5.その他	3	4	0	0	1	1	9	
	33.3	44.4	0.0	0.0	11.1	11.1	100.0	
不明・無回答	5	5	2	1	2	1	16	
	31.3	31.3	12.5	6.3	12.5	6.3	100.0	

(9)差別問題についてきちんと理解するためには、差別されている人々との交流を深める必要がある

(10)差別されている人の話をきちんと聴く必要がある

		そう思う	えど ば ち ら か と う い	な え ど ば ち ら か と う い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計	そう思う	えど ば ち ら か と う い	な え ど ば ち ら か と う い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体		169	307	111	58	86	12	743	268	321	63	26	57	8	743
		22.7	41.3	14.9	7.8	11.6	1.6	100.0	36.1	43.2	8.5	3.5	7.7	1.1	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	26	43	9	6	15	1	100	41	37	8	1	13	0	100
		26.0	43.0	9.0	6.0	15.0	1.0	100.0	41.0	37.0	8.0	1.0	13.0	0.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	66	112	34	16	29	7	264	93	119	19	10	19	4	264
		25.0	42.4	12.9	6.1	11.0	2.7	100.0	35.2	45.1	7.2	3.8	7.2	1.5	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	24	70	24	18	17	1	154	51	73	13	6	9	2	154
		15.6	45.5	15.6	11.7	11.0	0.6	100.0	33.1	47.4	8.4	3.9	5.8	1.3	100.0
	4.大学、大学院	46	72	43	17	20	2	200	75	84	20	9	11	1	200
	23.0	36.0	21.5	8.5	10.0	1.0	100.0	37.5	42.0	10.0	4.5	5.5	0.5	100.0	
5.その他	3	1	1	0	3	1	9	3	2	1	0	2	1	9	
	33.3	11.1	11.1	0.0	33.3	11.1	100.0	33.3	22.2	11.1	0.0	22.2	11.1	100.0	
不明・無回答	4	9	0	1	2	0	16	5	6	2	0	3	0	16	
	25.0	56.3	0.0	6.3	12.5	0.0	100.0	31.3	37.5	12.5	0.0	18.8	0.0	100.0	

(11)差別があることを口に出さないで、そっとしておけばよい

		そう思う	えど ば ち ら か と う い	な え ど ば ち ら か と う い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体		64	112	168	288	103	8	743
		8.6	15.1	22.6	38.8	13.9	1.1	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	16	21	17	29	17	0	100
		16.0	21.0	17.0	29.0	17.0	0.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	23	41	59	103	34	4	264
		8.7	15.5	22.3	39.0	12.9	1.5	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	6	21	43	59	24	1	154
		3.9	13.6	27.9	38.3	15.6	0.6	100.0
	4.大学、大学院	14	25	45	93	21	2	200
	7.0	12.5	22.5	46.5	10.5	1.0	100.0	
5.その他	1	1	2	1	3	1	9	
	11.1	11.1	22.2	11.1	33.3	11.1	100.0	
不明・無回答	4	3	2	3	4	0	16	
	25.0	18.8	12.5	18.8	25.0	0.0	100.0	

2 - 2 . 結婚相手を考える際に気になること(なったこと)

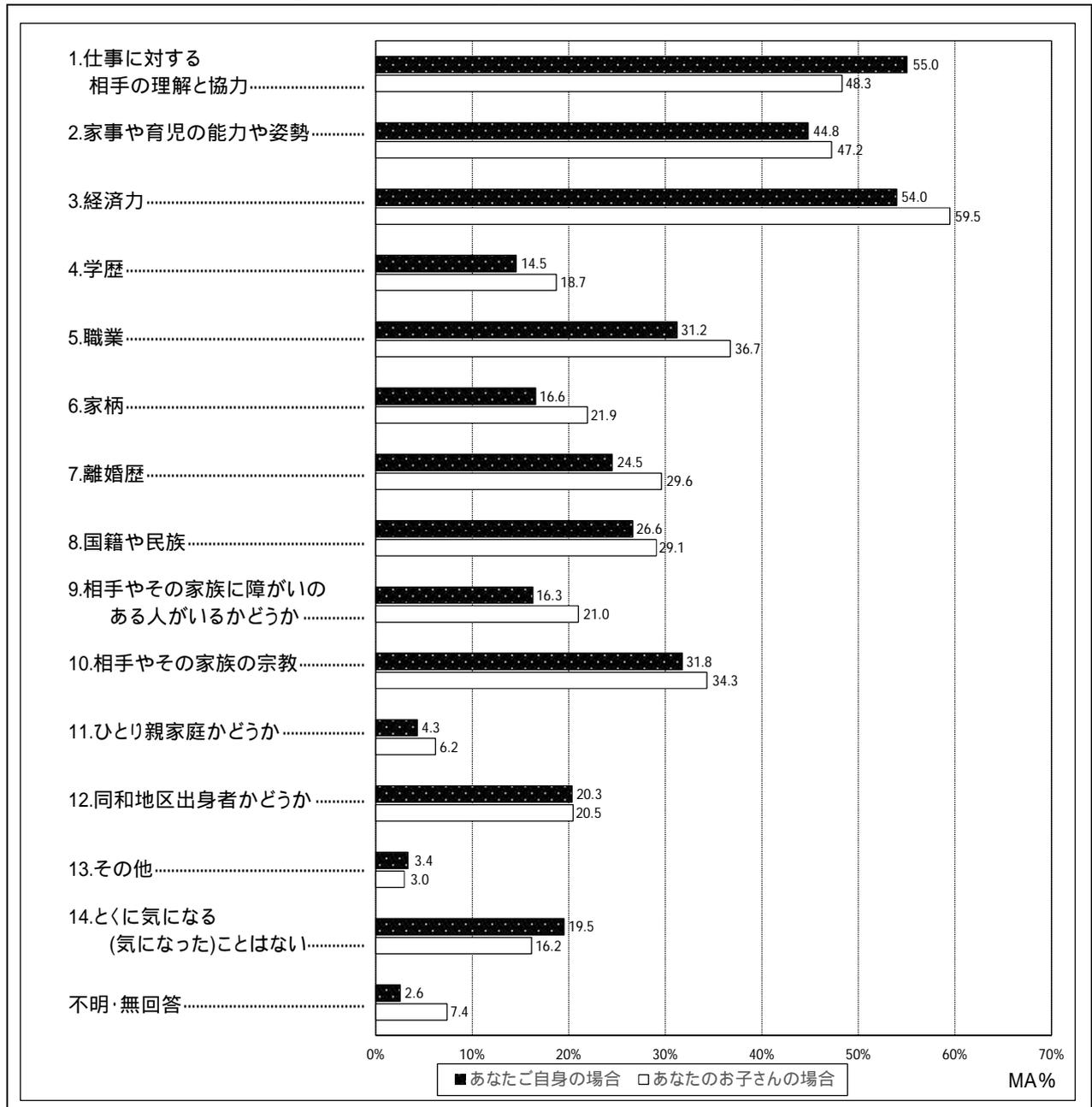
問4 結婚相手を考える際に、気になること(なったこと)はどんなことですか。あなたご自身の結婚の場合と、お子さんの結婚の場合とに分け、気になる項目を選んでください。お子さんがいらっしやらない方も、いると想定してお答えください。(はいいくつでも)

【表2 - 2 - 1 結婚相手を考える際に気になること】

(上段:人、下段:MA%)

	と仕事 協力 に対する 相手の 理解	家事や 育児の 能力や 姿勢	経済 力	学 歴	職 業	家 柄	離 婚 歴	国 籍 や 民 族	の 相 手 や そ の 家 族 に 障 が い	相 手 や そ の 家 族 の 宗 教	ひ と り 親 家 庭 か ど う か	同 和 地 区 出 身 者 か ど う か	そ の 他	な と く に 気 に な る こ と は な い (気 に な っ た こ と は な い)	不 明 ・ 無 回 答	合 計
あなたご自身の場合	409	333	401	108	232	123	182	198	121	236	32	151	25	145	19	743
	55.0	44.8	54.0	14.5	31.2	16.6	24.5	26.6	16.3	31.8	4.3	20.3	3.4	19.5	2.6	100.0
あなたのお子さんの場合	359	351	442	139	273	163	220	216	156	255	46	152	22	120	55	743
	48.3	47.2	59.5	18.7	36.7	21.9	29.6	29.1	21.0	34.3	6.2	20.5	3.0	16.2	7.4	100.0

【図2 - 2 結婚相手を考える際に気になること】



自分自身の結婚相手を考える際に、気になること(なったこと)について尋ねたところ、「1.仕事に対する相手の理解と協力」と答えた人の割合が55.0%と最も高く、次いで「3.経済力」が54.0%、「2.家事や育児の能力や姿勢」が44.8%となっている。

自分のこどもの結婚相手を考える際の場合は、「3.経済力」と答えた人の割合が59.5%と最も高く、次いで「1.仕事に対する相手の理解と協力」が48.3%、「2.家事や育児の能力や姿勢」が47.2%であった。

自分自身の結婚相手を考える場合、性別でみると、男性では「1.仕事に対する相手の理解と協力」が61.2%と最も高く、次いで「2.家事や育児の能力や姿勢」が49.2%、「3.経済力」が28.4%となっている。

女性では「3.経済力」が73.7%と最も高く、次いで「1.仕事に対する相手の理解と協力」が51.6%、

「2. 家事や育児の能力や姿勢」が42.5%となっている。

年齢別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、10歳代、20歳代、40歳代、50歳代では「1. 仕事に対する相手の理解と協力」であり、数値は各々が84.6%、78.0%、56.3%、60.5%となっており、30歳代では「1.仕事に対する相手の理解と協力」と「3.経済力」で、ともに64.0%となっており、60歳代、70歳以上では「3.経済力」であり、各々41.6%、55.0%となっている。

自分のこどもの結婚相手を考える際には、性別でみると、男性では「1.仕事に対する相手の理解と協力」が49.8%と最も高く、次いで「3.経済力」が49.5%、「2.家事や育児の能力や姿勢」が45.2%となっている。

女性では「3.経済力」が68.0%と最も高く、次いで「2.家事や育児の能力や姿勢」が49.6%、「1.仕事に対する相手の理解と協力」が47.5%となっている。

年齢別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべての年齢層で「3.経済力」であり、10歳代が46.2%、20歳代が74.6%、30歳代が66.0%、40歳代が63.9%、50歳代が60.5%、60歳代が56.2%、70歳以上が52.7%となっている。なお、10歳代では「5.職業」も同率となっている。

【表2 - 2 - 2】

【表2 - 2 - 2 性別・年齢別 結婚相手を考える際に気になること】
(自分自身の場合)

		(上段:人、下段:MA%)															
		仕事に対する相手の理解と協力	家事や育児の能力や姿勢	経済力	学歴	職業	家柄	離婚歴	国籍や民族	相手やその家族に障がいのある人がいるかどうか	相手やその家族の宗教	ひとり親家庭かどうか	同和地区出身者かどうか	その他	たどくに気にならない(気になつた)こと	不明・無回答	合計
市全体		409	333	401	108	232	123	182	198	121	236	32	151	25	145	19	743
性別	男性	55.0	44.8	54.0	14.5	31.2	16.6	24.5	26.6	16.3	31.8	4.3	20.3	3.4	19.5	2.6	100.0
		183	147	85	35	54	42	76	83	41	78	10	53	9	72	7	299
	61.2	49.2	28.4	11.7	18.1	14.0	25.4	27.8	13.7	26.1	3.3	17.7	3.0	24.1	2.3	100.0	
	216	178	309	71	171	75	105	111	76	150	21	96	14	70	8	419	
	51.6	42.5	73.7	16.9	40.8	17.9	25.1	26.5	18.1	35.8	5.0	22.9	3.3	16.7	1.9	100.0	
女性	4	4	2	0	1	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	4	
	100.0	100.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
その他、回答したくない	6	4	5	2	6	5	1	3	4	6	1	2	2	3	4	21	
	28.6	19.0	23.8	9.5	28.6	23.8	4.8	14.3	19.0	28.6	4.8	9.5	9.5	14.3	19.0	100.0	
年齢別	10歳代	11	9	8	2	3	3	2	2	2	3	1	1	0	0	0	13
		84.6	69.2	61.5	15.4	23.1	23.1	15.4	15.4	15.4	23.1	7.7	7.7	0.0	0.0	0.0	100.0
	46	43	41	7	26	12	23	11	8	16	0	1	5	2	2	59	
	78.0	72.9	69.5	11.9	44.1	20.3	39.0	18.6	13.6	27.1	0.0	1.7	8.5	3.4	3.4	100.0	
	20歳代	64	57	64	17	37	24	37	29	15	48	4	14	1	6	1	100
		64.0	57.0	64.0	17.0	37.0	24.0	37.0	29.0	15.0	48.0	4.0	14.0	1.0	6.0	1.0	100.0
	30歳代	67	62	66	13	34	16	30	31	20	43	9	19	4	20	1	119
		56.3	52.1	55.5	10.9	28.6	13.4	25.2	26.1	16.8	36.1	7.6	16.0	3.4	16.8	0.8	100.0
	40歳代	75	53	66	13	29	19	31	33	19	43	3	29	2	27	0	124
		60.5	42.7	53.2	10.5	23.4	15.3	25.0	26.6	15.3	34.7	2.4	23.4	1.6	21.8	0.0	100.0
	50歳代	56	41	57	19	34	18	19	35	15	23	4	33	1	42	4	137
		40.9	29.9	41.6	13.9	24.8	13.1	13.9	25.5	10.9	16.8	2.9	24.1	0.7	30.7	2.9	100.0
	60歳代	83	62	93	35	63	25	39	53	38	54	10	51	10	43	7	169
		49.1	36.7	55.0	20.7	37.3	14.8	23.1	31.4	22.5	32.0	5.9	30.2	5.9	25.4	4.1	100.0
70歳以上	7	6	6	2	6	6	1	4	4	6	1	3	2	5	4	22	
	31.8	27.3	27.3	9.1	27.3	27.3	4.5	18.2	18.2	27.3	4.5	13.6	9.1	22.7	18.2	100.0	
不明・無回答	7	6	6	2	6	6	1	4	4	6	1	3	2	5	4	22	
	31.8	27.3	27.3	9.1	27.3	27.3	4.5	18.2	18.2	27.3	4.5	13.6	9.1	22.7	18.2	100.0	

(お子さんの場合)

(上段:人、下段:MA%)

		協力 仕事に 対する 相手の 理解と	家事や 育児の 能力や 姿勢	経済 力	学 歴	職 業	家 柄	離 婚 歴	国 籍 や 民 族	相 手 や そ の 家 族 に 障 が い の あ る 人 が い る か ど う か	相 手 や そ の 家 族 の 宗 教	ひ と り 親 家 庭 か ど う か	同 和 地 区 出 身 者 か ど う か	そ の 他	と く に 気 に な る こ と は な い (気 に な っ た)	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		359 48.3	351 47.2	442 59.5	139 18.7	273 36.7	163 21.9	220 29.6	216 29.1	156 21.0	255 34.3	46 6.2	152 20.5	22 3.0	120 16.2	55 7.4	743 100.0
性別	男性	149 49.8	135 45.2	148 49.5	47 15.7	79 26.4	53 17.7	83 27.8	87 29.1	53 17.7	86 28.8	17 5.7	57 19.1	7 2.3	61 20.4	20 6.7	299 100.0
	女性	199 47.5	208 49.6	285 68.0	90 21.5	186 44.4	106 25.3	134 32.0	123 29.4	99 23.6	162 38.7	29 6.9	94 22.4	15 3.6	55 13.1	29 6.9	419 100.0
	その他、回答したくない	3 75.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 25.0	1 100.0
	不明・無回答	8 38.1	5 23.8	8 38.1	2 9.5	8 38.1	4 19.0	3 14.3	5 23.8	4 19.0	6 28.6	0 0.0	1 4.8	0 0.0	4 19.0	5 23.8	21 100.0
年齢別	10歳代	5 38.5	5 38.5	6 46.2	2 15.4	6 46.2	5 38.5	4 30.8	1 7.7	2 15.4	3 23.1	1 7.7	2 15.4	0 0.0	4 30.8	1 7.7	13 100.0
	20歳代	34 57.6	36 61.0	44 74.6	11 18.6	29 49.2	19 32.2	27 45.8	15 25.4	17 28.8	20 33.9	4 6.8	3 5.1	3 5.1	3 5.1	6 10.2	59 100.0
	30歳代	46 46.0	54 54.0	66 66.0	19 19.0	43 43.0	31 31.0	41 41.0	27 27.0	20 20.0	49 49.0	7 7.0	14 14.0	3 3.0	6 6.0	7 7.0	100 100.0
	40歳代	57 47.9	65 54.6	76 63.9	19 16.0	42 35.3	27 22.7	41 34.5	37 31.1	26 21.8	50 42.0	10 8.4	20 16.8	5 4.2	11 9.2	8 6.7	119 100.0
	50歳代	64 51.6	52 41.9	75 60.5	20 16.1	46 37.1	26 21.0	34 27.4	41 33.1	27 21.8	51 41.1	7 5.6	31 25.0	3 2.4	17 13.7	5 4.0	124 100.0
	60歳代	56 40.9	48 35.0	77 56.2	25 18.2	41 29.9	16 11.7	28 20.4	38 27.7	20 14.6	26 19.0	6 4.4	30 21.9	2 1.5	39 28.5	10 7.3	137 100.0
	70歳以上	88 52.1	85 50.3	89 52.7	40 23.7	57 33.7	35 20.7	42 24.9	51 30.2	39 23.1	50 29.6	10 5.9	50 29.6	6 3.6	35 20.7	13 7.7	169 100.0
	不明・無回答	9 40.9	6 27.3	9 40.9	3 13.6	9 40.9	4 18.2	3 13.6	6 27.3	5 22.7	6 27.3	1 4.5	2 9.1	0 0.0	5 22.7	5 22.7	22 100.0

職業別でみると、自分自身の結婚相手を考える際の場合で、気になると答えた人の割合が最も高いのは、「自営業」「民間正規雇用」「公務員、教員」では「1.仕事に対する相手の理解と協力」であり、数値は各々63.0%、62.7%、62.5%となっており、「非正規雇用」「家事専業、学生、無職」では「3.経済力」であり、各々69.3%、55.7%となっている。

自分のこどもの結婚相手を考える際の場合で、気になると答えた人の割合が最も高いのは、すべてで「3.経済力」であり、「自営業」が67.9%、「民間正規雇用」が59.1%、「公務員、教員」が62.5%、「非正規雇用」が63.8%、「家事専業、学生、無職」が55.7%となっている。【表2 - 2 - 3】

【表2-2-3 職業別 結婚相手を考える際に気になること】

(自分自身の場合)

(上段:人、下段:MA%)

	協力 仕事に 対する 相手の 理解と	家事や 育児の 能力や 姿勢	経済 力	学 歴	職 業	家 柄	離 婚 歴	国 籍 や 民 族	あ る 相 手 や そ の 家 族 に 障 が い の か	相 手 や そ の 家 族 の 宗 教	ひ と り 親 家 庭 か ど う か	同 和 地 区 出 身 者 か ど う か	そ の 他	た と く に 気 に な る こ と は な い (気 に な っ た)	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体	409	333	401	108	232	123	182	198	121	236	32	151	25	145	19	743
	55.0	44.8	54.0	14.5	31.2	16.6	24.5	26.6	16.3	31.8	4.3	20.3	3.4	19.5	2.6	100.0
自営業	51	41	38	10	23	15	19	23	13	29	3	18	2	16	1	81
	63.0	50.6	46.9	12.3	28.4	18.5	23.5	28.4	16.0	35.8	3.7	22.2	2.5	19.8	1.2	100.0
民間正規雇用	121	100	84	24	49	28	58	45	25	71	7	30	4	35	2	193
	62.7	51.8	43.5	12.4	25.4	14.5	30.1	23.3	13.0	36.8	3.6	15.5	2.1	18.1	1.0	100.0
公務員、教員	15	14	14	4	5	4	9	8	5	6	1	3	1	3	1	24
	62.5	58.3	58.3	16.7	20.8	16.7	37.5	33.3	20.8	25.0	4.2	12.5	4.2	12.5	4.2	100.0
非正規雇用	68	56	88	17	47	23	31	37	23	43	6	26	4	25	2	127
	53.5	44.1	69.3	13.4	37.0	18.1	24.4	29.1	18.1	33.9	4.7	20.5	3.1	19.7	1.6	100.0
家事専業、学生、無職	150	119	170	52	104	51	64	84	52	82	14	70	13	66	10	305
	49.2	39.0	55.7	17.0	34.1	16.7	21.0	27.5	17.0	26.9	4.6	23.0	4.3	21.6	3.3	100.0
不明・無回答	4	3	7	1	4	2	1	1	3	5	1	4	1	0	3	13
	30.8	23.1	53.8	7.7	30.8	15.4	7.7	7.7	23.1	38.5	7.7	30.8	7.7	0.0	23.1	100.0

(お子さんの場合)

(上段:人、下段:MA%)

	協力 仕事に 対する 相手の 理解と	家事や 育児の 能力や 姿勢	経済 力	学 歴	職 業	家 柄	離 婚 歴	国 籍 や 民 族	あ る 相 手 や そ の 家 族 に 障 が い の か	相 手 や そ の 家 族 の 宗 教	ひ と り 親 家 庭 か ど う か	同 和 地 区 出 身 者 か ど う か	そ の 他	た と く に 気 に な る こ と は な い (気 に な っ た)	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体	359	351	442	139	273	163	220	216	156	255	46	152	22	120	55	743
	48.3	47.2	59.5	18.7	36.7	21.9	29.6	29.1	21.0	34.3	6.2	20.5	3.0	16.2	7.4	100.0
自営業	44	46	55	14	33	24	27	31	18	29	3	18	0	12	3	81
	54.3	56.8	67.9	17.3	40.7	29.6	33.3	38.3	22.2	35.8	3.7	22.2	0.0	14.8	3.7	100.0
民間正規雇用	96	95	114	35	70	40	62	53	30	77	13	29	6	25	9	193
	49.7	49.2	59.1	18.1	36.3	20.7	32.1	27.5	15.5	39.9	6.7	15.0	3.1	13.0	4.7	100.0
公務員、教員	14	14	15	6	10	5	9	8	7	8	4	4	1	1	2	24
	58.3	58.3	62.5	25.0	41.7	20.8	37.5	33.3	29.2	33.3	16.7	16.7	4.2	4.2	8.3	100.0
非正規雇用	52	54	81	21	53	28	39	42	34	45	9	28	3	20	13	127
	40.9	42.5	63.8	16.5	41.7	22.0	30.7	33.1	26.8	35.4	7.1	22.0	2.4	15.7	10.2	100.0
家事専業、学生、無職	150	139	170	62	103	64	82	80	65	93	17	72	12	61	24	305
	49.2	45.6	55.7	20.3	33.8	21.0	26.9	26.2	21.3	30.5	5.6	23.6	3.9	20.0	7.9	100.0
不明・無回答	3	3	7	1	4	2	1	2	2	3	0	1	0	1	4	13
	23.1	23.1	53.8	7.7	30.8	15.4	7.7	15.4	15.4	23.1	0.0	7.7	0.0	7.7	30.8	100.0

学歴別でみると、自分自身の結婚相手を考える際の場合で、気になると答えた人の割合が最も高いのは、「中学卒」「高校卒」「短大卒」では「3.経済力」であり、数値は各々52.0%、55.3%、68.2%となっており、「大学卒」では「1.仕事に対する相手の理解と協力」が60.0%となっている。

自分のこどもの結婚相手を考える際の場合で、気になると答えた人の割合が最も高いのは、すべての学歴で「3.経済力」であり、「中学卒」が48.0%、「高校卒」が61.0%、「短大卒」が68.8%、「大学卒」が57.0%となっている。【表2-2-4】

【表 2 - 2 - 4 学歴別 結婚相手を考える際に気になること】

(自分自身の場合)

(上段:人、下段:MA%)

		協 仕 事 に 対 す る 相 手 の 理 解 と	家 事 や 育 児 の 能 力 や 姿 勢	経 済 力	学 歴	職 業	家 柄	離 婚 歴	国 籍 や 民 族	あ る 人 が い る か ど う か	相 手 や そ の 家 族 の 宗 教	ひ と り 親 家 庭 か ど う か	同 和 地 区 出 身 者 か ど う か	そ の 他	た と く に 気 に な る こ と は な い (気 に な っ た こ と は な い)	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		409	333	401	108	232	123	182	198	121	236	32	151	25	145	19	743
		55.0	44.8	54.0	14.5	31.2	16.6	24.5	26.6	16.3	31.8	4.3	20.3	3.4	19.5	2.6	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	47	31	52	14	30	14	16	25	17	30	6	23	3	36	4	100
		47.0	31.0	52.0	14.0	30.0	14.0	16.0	25.0	17.0	30.0	6.0	23.0	3.0	36.0	4.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	138	109	146	30	76	34	52	64	36	68	13	54	8	58	5	264
		52.3	41.3	55.3	11.4	28.8	12.9	19.7	24.2	13.6	25.8	4.9	20.5	3.0	22.0	1.9	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	94	73	105	27	65	39	47	49	31	59	7	37	7	17	3	154
		61.0	47.4	68.2	17.5	42.2	25.3	30.5	31.8	20.1	38.3	4.5	24.0	4.5	11.0	1.9	100.0
	4.大学、大学院	120	111	85	37	54	31	60	55	31	69	5	30	3	32	3	200
	60.0	55.5	42.5	18.5	27.0	15.5	30.0	27.5	15.5	34.5	2.5	15.0	1.5	16.0	1.5	100.0	
5.その他	3	3	5	0	3	2	2	2	1	4	1	1	1	2	1	1	9
	33.3	33.3	55.6	0.0	33.3	22.2	22.2	22.2	11.1	44.4	11.1	11.1	22.2	11.1	11.1	100.0	
不明・無回答	7	6	8	0	4	3	5	3	5	6	0	6	2	1	3	16	
	43.8	37.5	50.0	0.0	25.0	18.8	31.3	18.8	31.3	37.5	0.0	37.5	12.5	6.3	18.8	100.0	

(お子さんの場合)

(上段:人、下段:MA%)

		協 仕 事 に 対 す る 相 手 の 理 解 と	家 事 や 育 児 の 能 力 や 姿 勢	経 済 力	学 歴	職 業	家 柄	離 婚 歴	国 籍 や 民 族	あ る 人 が い る か ど う か	相 手 や そ の 家 族 の 宗 教	ひ と り 親 家 庭 か ど う か	同 和 地 区 出 身 者 か ど う か	そ の 他	た と く に 気 に な る こ と は な い (気 に な っ た こ と は な い)	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		359	351	442	139	273	163	220	216	156	255	46	152	22	120	55	743
		48.3	47.2	59.5	18.7	36.7	21.9	29.6	29.1	21.0	34.3	6.2	20.5	3.0	16.2	7.4	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	42	36	48	14	22	19	19	18	14	30	8	21	0	30	14	100
		42.0	36.0	48.0	14.0	22.0	19.0	19.0	18.0	14.0	30.0	8.0	21.0	0.0	30.0	14.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	127	125	161	46	100	46	66	79	51	74	16	54	10	51	12	264
		48.1	47.3	61.0	17.4	37.9	17.4	25.0	29.9	19.3	28.0	6.1	20.5	3.8	19.3	4.5	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	80	79	106	35	71	51	63	51	37	62	10	41	5	13	12	154
		51.9	51.3	68.8	22.7	46.1	33.1	40.9	33.1	24.0	40.3	6.5	26.6	3.2	8.4	7.8	100.0
	4.大学、大学院	99	101	114	42	70	41	66	63	47	80	12	32	3	22	13	200
	49.5	50.5	57.0	21.0	35.0	20.5	33.0	31.5	23.5	40.0	6.0	16.0	1.5	11.0	6.5	100.0	
5.その他	3	4	3	1	4	3	2	2	2	4	0	0	0	3	2	1	9
	33.3	44.4	33.3	11.1	44.4	33.3	22.2	22.2	22.2	44.4	0.0	0.0	33.3	22.2	11.1	100.0	
不明・無回答	8	6	10	1	6	3	4	3	5	5	0	4	1	2	3	16	
	50.0	37.5	62.5	6.3	37.5	18.8	25.0	18.8	31.3	31.3	0.0	25.0	6.3	12.5	18.8	100.0	

2 - 3 . 住宅を選ぶ際に忌避する特定の地域

(1) 住宅を選ぶ際の特定地域への忌避意識

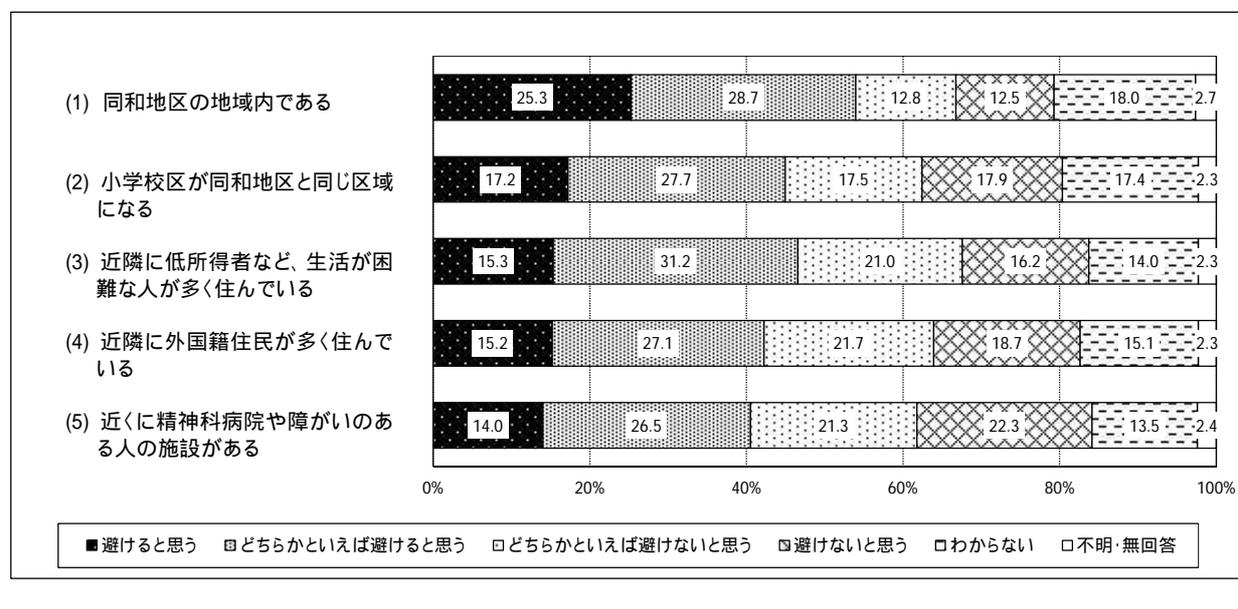
問5 あなたは、住宅を購入したりマンションを借りるなど、住宅を選ぶ際に、価格や立地条件などが希望にあっても、次の(1) ~ (5) のような条件の物件の場合、避けることができますか。すべての項目についてお答えください。(それぞれ1つに)

【表 2 - 3 - 1 - 1 住宅を選ぶ際の特定地域への忌避意識】

(上段:人、下段:%)

	避けると思う	思えばち避けかるとい	とえど思ばち避けかかない	う避けな	わから	不明・無回答	合計
(1) 同和地区の地域内である	188 25.3	213 28.7	95 12.8	93 12.5	134 18.0	20 2.7	743 100.0
(2) 小学校区が同和地区と同じ区域になる	128 17.2	206 27.7	130 17.5	133 17.9	129 17.4	17 2.3	743 100.0
(3) 近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる	114 15.3	232 31.2	156 21.0	120 16.2	104 14.0	17 2.3	743 100.0
(4) 近隣に外国籍住民が多く住んでいる	113 15.2	201 27.1	161 21.7	139 18.7	112 15.1	17 2.3	743 100.0
(5) 近くに精神科病院や障がいのある人の施設がある	104 14.0	197 26.5	158 21.3	166 22.3	100 13.5	18 2.4	743 100.0

【図 2 - 3 - 1 住宅を選ぶ際の特定地域への忌避意識】



住居を選ぶ際の意識について尋ねたところ、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、『(1)同和地区の地域内である』で54.0%、次いで『(3)近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる』が46.6%となっている。

一方で、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の合計の割合が最も低い

のは、『(5)近くに精神病院や障がいのある人の施設がある』で40.5%、次いで『(4)近隣に外国籍住民が多く住んでいる』が42.3%となっている。

性別でみると、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、男性では『(1)同和地区の地域内である』で55.2%、次いで『(3)近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる』が48.2%となっている。

女性では『(1)同和地区の地域内である』が54.2%と最も高く、次いで『(3)近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる』が44.9%となっている。

一方で、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、男性では『(5)近くに精神病院や障がいのある人の施設がある』で38.8%、次いで『(4)近隣に外国籍住民が多く住んでいる』が43.5%となっている。

女性では『(4)近隣に外国籍住民が多く住んでいる』が41.1%と最も低く、次いで『(5)近くに精神病院や障がいのある人の施設がある』が41.8%となっている。

年齢別でみると、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、10歳代、20歳代、30歳代では『(3)近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる』であり、数値は各々46.2%、54.2%、61.0%となっており、40歳代、50歳代、60歳代、70歳以上では『(1)同和地区の地域内である』であり、各々52.9%、62.9%、54.7%、57.4%となっている。

一方で、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、10歳代、40歳代、70歳以上では『(5)近くに精神病院や障がいのある人の施設がある』であり、数値は各々23.1%、41.2%、34.9%となっており、20歳代、30歳代では『(2)小学校区が同和地区と同じ区域になる』であり、各々35.6%、48.0%となっており、50歳代、60歳代では『(4)近隣に外国籍住民が多く住んでいる』であり、各々41.9%、35.0%となっている。【表2 - 3 - 1 - 2】

【表2-3-1-2 性別・年齢別 住宅を選ぶ際の特定地域への忌避意識】

(1)同和地区の地域内である

(2)小学校区が同和地区と同じ区域になる

		(上段:人, 下段:%)							(上段:人, 下段:%)													
		避ける と思う	思 えば 避け ると い	ど ち ら か と い	ど ち ら か と い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計	避ける と思う	思 えば 避け ると い	ど ち ら か と い	ど ち ら か と い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計					
性別	市全体	188	213	95	93	134	20	743	25.3	28.7	12.8	12.5	18.0	2.7	100.0	128	206	130	133	129	17	743
	男性	79	86	36	52	40	6	299	26.4	28.8	12.0	17.4	13.4	2.0	100.0	54	89	48	64	39	5	299
	女性	106	121	58	39	83	12	419	25.3	28.9	13.8	9.3	19.8	2.9	100.0	72	111	76	67	82	11	419
	その他、回答したくない	0	1	0	0	2	0	4	0.0	25.0	0.0	25.0	50.0	0.0	100.0	0	1	0	1	2	0	4
	不明・無回答	3	5	1	1	9	2	21	14.3	23.8	4.8	4.8	42.9	9.5	100.0	2	5	6	1	6	1	21
年齢別	10歳代	2	2	1	2	6	0	13	15.4	15.4	7.7	15.4	46.2	0.0	100.0	1	2	1	2	7	0	13
	20歳代	10	15	6	9	18	1	59	16.9	25.4	10.2	15.3	30.5	1.7	100.0	7	14	7	12	18	1	59
	30歳代	26	25	14	12	22	1	100	26.0	25.0	14.0	12.0	22.0	1.0	100.0	11.9	23.7	11.9	20.3	30.5	1.7	100.0
	40歳代	33	30	16	21	18	1	119	27.7	25.2	13.4	17.6	15.1	0.8	100.0	20	28	18	17	16	1	100
	50歳代	36	42	14	15	16	0	124	33	30	16	21	18	1	119	25	26	20	30	16	2	119
	60歳代	29.0	33.8	11.3	12.1	12.9	0.8	100.0	21	39	22	22	19	1	124	21.0	21.8	16.8	25.2	13.4	1.7	100.0
	70歳以上	35	40	19	20	18	5	137	21	39	22	22	19	1	124	16.9	31.5	17.7	17.7	15.3	0.8	100.0
	不明・無回答	3	5	1	2	8	3	22	25	42	20	31	15	4	137	18.2	30.7	14.6	22.6	10.9	2.9	100.0
	合計	13.6	22.7	4.5	9.1	36.4	13.6	100.0	9.1	22.7	4.5	9.1	22.7	9.1	22.7	4.5	9.1	22.7	9.1	22.7	4.5	9.1

(3)近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる

(4)近隣に外国籍住民が多く住んでいる

		避ける と思う	思 えば 避け ると い	ど ち ら か と い	ど ち ら か と い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計	避ける と思う	思 えば 避け ると い	ど ち ら か と い	ど ち ら か と い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計					
性別	市全体	114	232	156	120	104	17	743	15.3	31.2	21.0	16.2	14.0	2.3	100.0	113	201	161	139	112	17	743
	男性	51	93	62	58	28	7	299	17.1	31.1	20.7	19.4	9.4	2.3	100.0	51	79	69	60	35	5	299
	女性	60	128	92	59	71	9	419	14.3	30.5	22.0	14.1	16.9	2.1	100.0	62	114	89	76	71	11	419
	その他、回答したくない	0	2	0	1	1	0	4	0.0	50.0	0.0	25.0	25.0	0.0	100.0	0	1	0	2	0	0	4
	不明・無回答	3	9	2	2	4	1	21	14.3	42.9	9.5	9.5	19.0	4.8	100.0	1	2	3	4	28.6	4.8	100.0
年齢別	10歳代	11	21	10	10	6	1	59	11	21	10	10	6	1	59	7.7	15.4	7.7	15.4	13	5	59
	20歳代	18.6	35.6	16.9	16.9	10.2	1.7	100.0	11	15	14	13	5	1	59	18.6	25.4	23.7	22.0	8.5	1.7	100.0
	30歳代	29	32	17	8	13	1	100	21	28	25	16	9	1	100	21	28	25	16	9	1	100
	40歳代	29.0	32.0	17.0	8.0	13.0	1.0	100.0	21.0	28.0	25.0	16.0	9.0	1.0	100.0	21.0	28.0	25.0	16.0	9.0	1.0	100.0
	50歳代	28	34	21	23	12	1	119	24	29	23	29	13	1	119	24	29	23	29	13	1	119
	60歳代	23.5	28.6	17.6	19.3	10.1	0.8	100.0	20.2	24.4	19.3	24.4	10.9	0.8	100.0	20.2	24.4	19.3	24.4	10.9	0.8	100.0
	70歳以上	16	40	30	19	18	1	124	19	33	30	22	18	2	124	19	33	30	22	18	2	124
	不明・無回答	14	41	30	34	14	4	137	13	35	30	33	21	5	137	13	35	30	33	21	5	137
	合計	13.6	40.9	9.1	13.6	18.2	4.5	100.0	9.1	31.8	13.6	9.1	27.3	9.1	27.3	4.5	9.1	27.3	9.1	27.3	4.5	9.1

(5)近くに精神科病院や障がいのある人の施設がある

		避ける と思う	思 えば 避け ると い	ど ち ら か と い	ど ち ら か と い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計						
性別	市全体	104	197	158	166	100	18	743	14.0	26.5	21.3	22.3	13.5	2.4	100.0
	男性	43	73	67	72	38	6	299	14.4	24.4	22.4	24.1	12.7	2.0	100.0
	女性	59	116	90	86	57	11	419	14.1	27.7	21.5	20.5	13.6	2.6	100.0
	その他、回答したくない	0	1	0	2	1	0	4	0.0	25.0	0.0	50.0	25.0	0.0	100.0
	不明・無回答	2	7	1	6	4	1	21	9.5	33.3	4.8	28.6	19.0	4.8	100.0
年齢別	10歳代	1	2	2	3	5	0	13	7.7	15.4	15.4	23.1	38.5	0.0	100.0
	20歳代	11	12	14	16	5	1	59	18.6	20.3	23.7	27.1	8.5	1.7	100.0
	30歳代	22	32	16	21	8	1	100	22	32	16	21	8	1	100
	40歳代	22.0	32.0	16.0	21.0	8.0	1.0	100.0	19	30	21	30	18	1	119
	50歳代	18	37	30	26	13	0	124	16.0	25.2	17.6	25.2	15.1	0.8	100.0
	60歳代	14.5	29.8	24.2	21.0	10.5	0.0	100.0	18	37	30	26	13	0	124
	70歳以上	12	37	32	33	18	5	137	8.8	27.0	23.4	24.1	13.1	3.6	100.0
	不明・無回答	19	40	42	31	29	9	169	11.2	23.7	24.9	18.3	17.2	4.7	100.0
	合計	2	7	1	6	4	1	22	9.1	31.8	4.5	27.3	18.2	9.1	27.3

職業別でみると、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、「自営業」「公務員、教員」「非正規雇用」「家事専業、学生、無職」では『(1)同和地区の地域内である』であり、数値は各々60.5%、41.7%、57.5%、49.2%となっており、「民間正規雇用」では『(3)近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる』で59.1%となっている。

一方で、「避けると思う」「どちらかといえば避けると思う」と答えた人の合計の割合が最も低いのは、「自営業」では『(4)近隣に外国籍住民が多く住んでいる』で43.2%、「民間正規雇用」「非正規雇用」「家事専業、学生、無職」では『(5)近くに精神病院や障がいのある人の施設がある』であり、数値は各々47.7%、40.2%、35.1%となっており、「公務員、教員」では『(2)小学校区が同和地区と同じ区域になる』と『(4)近隣に外国籍住民が多く住んでいる』で、ともに33.3%となっている。

【表2-3-1-3】

【表2-3-1-3 職業別 住宅を選ぶ際の特定地域への忌避意識】

(1)同和地区の地域内である

(2)小学校区が同和地区と同じ区域になる

	(上段:人,下段:%)							(上段:人,下段:%)									
	避ける と思う	思えど うば ち ら か と い	ど ち ら か と い	と 思 え ど ち ら か と い	ど ち ら か と い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計	避ける と思う	思えど うば ち ら か と い	ど ち ら か と い	と 思 え ど ち ら か と い	ど ち ら か と い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
市全体	188	213	95	93	134	20	743	128	206	130	133	129	17	743			
	25.3	28.7	12.8	12.5	18.0	2.7	100.0	17.2	27.7	17.5	17.9	17.4	2.3	100.0			
自営業	21	28	13	6	11	2	81	14	28	15	11	11	2	81			
	25.9	34.6	16.0	7.4	13.6	2.5	100.0	17.3	34.6	18.5	13.6	13.6	2.5	100.0			
民間正規雇用	62	52	15	30	32	2	193	45	51	26	43	26	2	193			
	32.1	26.9	7.8	15.5	16.6	1.0	100.0	23.3	26.4	13.5	22.3	13.5	1.0	100.0			
公務員、教員	5	5	8	4	2	0	24	2	6	8	5	3	0	24			
	20.8	20.8	33.3	16.7	8.3	0.0	100.0	8.3	25.0	33.3	20.8	12.5	0.0	100.0			
非正規雇用	31	42	15	20	17	2	127	21	36	17	29	21	3	127			
	24.4	33.1	11.8	15.7	13.4	1.6	100.0	16.5	28.3	13.4	22.8	16.5	2.4	100.0			
家事専業、学生、無職	66	84	42	33	68	12	305	45	81	60	45	65	9	305			
	21.6	27.5	13.8	10.8	22.3	3.9	100.0	14.8	26.6	19.7	14.8	21.3	3.0	100.0			
不明・無回答	3	2	2	0	4	2	13	1	4	4	0	3	1	13			
	23.1	15.4	15.4	0.0	30.8	15.4	100.0	7.7	30.8	30.8	0.0	23.1	7.7	100.0			

(3)近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる

(4)近隣に外国籍住民が多く住んでいる

	(上段:人,下段:%)							(上段:人,下段:%)									
	避ける と思う	思えど うば ち ら か と い	ど ち ら か と い	と 思 え ど ち ら か と い	ど ち ら か と い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計	避ける と思う	思えど うば ち ら か と い	ど ち ら か と い	と 思 え ど ち ら か と い	ど ち ら か と い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答
市全体	114	232	156	120	104	17	743	113	201	161	139	112	17	743			
	15.3	31.2	21.0	16.2	14.0	2.3	100.0	15.2	27.1	21.7	18.7	15.1	2.3	100.0			
自営業	11	29	20	11	8	2	81	13	22	19	17	8	2	81			
	13.6	35.8	24.7	13.6	9.9	2.5	100.0	16.0	27.2	23.5	21.0	9.9	2.5	100.0			
民間正規雇用	48	66	33	27	16	3	193	41	53	39	36	21	3	193			
	24.9	34.2	17.1	14.0	8.3	1.6	100.0	21.2	27.5	20.2	18.7	10.9	1.6	100.0			
公務員、教員	4	5	7	4	4	0	24	2	6	7	5	4	0	24			
	16.7	20.8	29.2	16.7	16.7	0.0	100.0	8.3	25.0	29.2	20.8	16.7	0.0	100.0			
非正規雇用	16	42	24	25	19	1	127	17	36	27	27	18	2	127			
	12.6	33.1	18.9	19.7	15.0	0.8	100.0	13.4	28.3	21.3	21.3	14.2	1.6	100.0			
家事専業、学生、無職	33	86	70	52	54	10	305	38	82	66	53	57	9	305			
	10.8	28.2	23.0	17.0	17.7	3.3	100.0	12.5	26.9	21.6	17.4	18.7	3.0	100.0			
不明・無回答	2	4	2	1	3	1	13	2	2	3	1	4	1	13			
	15.4	30.8	15.4	7.7	23.1	7.7	100.0	15.4	15.4	23.1	7.7	30.8	7.7	100.0			

(3)近隣に低所得者など、生活が困難な人が多く住んでいる (4)近隣に外国籍住民が多く住んでいる

		避ける と思う	思えば どちらか かとい	ど え ば ど ち か か な い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計	避ける と思う	思えば どちらか かとい	ど え ば ど ち か か な い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		114 15.3	232 31.2	156 21.0	120 16.2	104 14.0	17 2.3	743 100.0	113 15.2	201 27.1	161 21.7	139 18.7	112 15.1	17 2.3	743 100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	7 7.0	20 20.0	26 26.0	21 21.0	21 21.0	5 5.0	100 100.0	12 12.0	23 23.0	19 19.0	19 19.0	23 23.0	4 4.0	100 100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	25 9.5	79 29.9	62 23.5	49 18.6	43 16.3	6 2.3	264 100.0	27 10.2	72 27.3	60 22.7	49 18.6	49 18.6	7 2.7	264 100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学 資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	33 21.4	51 33.1	30 19.5	21 13.6	17 11.0	2 1.3	154 100.0	28 18.2	47 30.5	32 20.8	28 18.2	17 11.0	2 1.3	154 100.0
	4.大学、大学院	46 23.0	75 37.5	33 16.5	27 13.5	17 8.5	2 1.0	200 100.0	42 21.0	54 27.0	48 24.0	39 19.5	15 7.5	2 1.0	200 100.0
	5.その他	2 22.2	2 22.2	1 11.1	1 11.1	2 22.2	1 11.1	9 100.0	1 11.1	3 33.3	1 11.1	1 11.1	2 22.2	1 11.1	9 100.0
	不明・無回答	1 6.3	5 31.3	4 25.0	1 6.3	4 25.0	1 6.3	16 100.0	3 18.8	2 12.5	1 6.3	3 18.8	6 37.5	1 6.3	16 100.0

(5)近くに精神科病院や障がいのある人の施設がある

		避ける と思う	思えば どちらか かとい	ど え ば ど ち か か な い	う 避 け な い と 思	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		104 14.0	197 26.5	158 21.3	166 22.3	100 13.5	18 2.4	743 100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	14 14.0	19 19.0	23 23.0	22 22.0	16 16.0	6 6.0	100 100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	30 11.4	68 25.8	55 20.8	59 22.3	46 17.4	6 2.3	264 100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学 資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	26 16.9	44 28.6	33 21.4	30 19.5	19 12.3	2 1.3	154 100.0
	4.大学、大学院	32 16.0	57 28.5	45 22.5	50 25.0	14 7.0	2 1.0	200 100.0
	5.その他	0 0.0	2 22.2	2 22.2	2 22.2	2 22.2	1 11.1	9 100.0
	不明・無回答	2 12.5	7 43.8	0 0.0	3 18.8	3 18.8	1 6.3	16 100.0

(2) 住宅を選ぶ際の特定地域忌避に対する理由

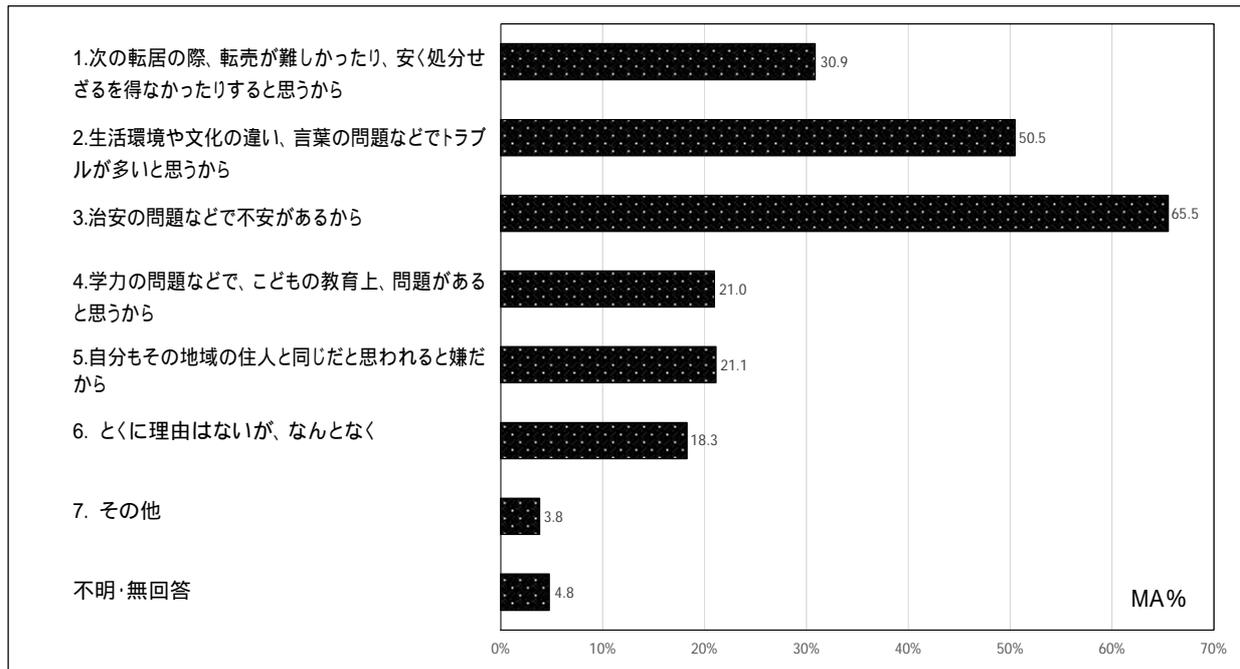
問5 - 1 問5の(1)~(5)のような場合に、住宅の購入や入居を避けるのはなぜですか。(はいくつでも) 【問5にて「1.避けると思う」「2.どちらかといえば避けると思う」と回答された方対象】

【表2 - 3 - 2 - 1 住宅を選ぶ際の特定地域忌避に対する理由】

(上段:人、下段:MA%)

	り次の りす、安 く転居 の思 分 か せ ざ る を 得 な か つ た	ら 題 生 活 環 境 や 文 化 の 違 い 、 言 葉 の 問 題 な ど で ト ラ ブ ル が 多 い と 思 う か ら	治 安 の 問 題 な ど で 不 安 が あ る か ら	上 学 力 の 問 題 な ど で 、 こ ど も の 教 育 上 、 問 題 が あ る と 思 う か ら	思 自 分 も そ の 地 域 の 住 人 と 同 じ だ と 思 わ れ る と 嫌 だ か ら	と く に 理 由 は な い が 、 な ん と な く	そ の 他	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体	162	265	344	110	111	96	20	25	525
	30.9	50.5	65.5	21.0	21.1	18.3	3.8	4.8	100.0

【図2 - 3 - 2 住宅の購入や入居を避ける理由】



問5のような場合に住居の購入や入居を避ける理由について尋ねたところ、「3.治安の問題などで不安があると思うから」と答えた人の割合が65.5%と最も高く、次いで「2.生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから」が50.5%、「1.次の転居の際、転売が難しかったり、安く処分せざるを得なかったりするから」が30.9%であった。

性別でみると、男性では「3.治安の問題などで不安があると思うから」が64.6%と最も高く、次いで「2.生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから」が51.4%、「1.次の転居の際、転売が難しかったり、安く処分せざるを得なかったりするから」が30.2%となっている。

女性では「3.治安の問題などで不安があると思うから」が67.2%と最も高く、次いで「2.生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから」が50.7%、「1.次の転居の際、転売が難しかったり、安く処分せざるを得なかったりするから」が32.8%となっている。

年齢別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、10歳代、20歳代、30歳代、40歳代、50歳代では「3.治安の問題などで不安があると思うから」であり、数値は各々87.5%、84.1%、87.3%、77.0%、61.5%となっており、60歳代、70歳以上では「2.生活環境や文化の違い、言葉の問題などでトラブルが多いと思うから」であり、各々57.6%、53.6%となっている。【表2-3-2-2】

【表2-3-2-2 性別・年齢別 住宅を選ぶ際の特定地域忌避に対する理由】

(上段:人、下段:MA%)

		りす、安 転居の際 安く処分 せざる を得な かつた	ら、生活 環境や 文化の 違い、 言葉の 問題か	治安の 問題な どで不 安があ るから	上、学 力、問 題があ ると思 うから	思われ るその 地域の 住人と 同じだ と	とくに 理由は ないが 、なん となく	そ 他	不 明・ 無回 答	合 計
市全体		162 30.9	265 50.5	344 65.5	110 21.0	111 21.1	96 18.3	20 3.8	25 4.8	525 100.0
性別	男性	64 30.2	109 51.4	137 64.6	45 21.2	45 21.2	45 21.2	14 6.6	6 2.8	212 100.0
	女性	97 32.8	150 50.7	199 67.2	64 21.6	63 21.3	47 15.9	6 2.0	15 5.1	296 100.0
	その他、回答したくない	0 0.0	1 33.3	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
	不明・無回答	1 7.1	5 35.7	5 35.7	1 7.1	3 21.4	4 28.6	0 0.0	4 28.6	14 100.0
年齢別	10歳代	3 37.5	3 37.5	7 87.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 100.0
	20歳代	3 6.8	20 45.5	37 84.1	7 15.9	7 15.9	4 9.1	2 4.5	2 4.5	44 100.0
	30歳代	21 26.6	36 45.6	69 87.3	25 31.6	9 11.4	4 5.1	4 5.1	0 0.0	79 100.0
	40歳代	33 37.9	47 54.0	67 77.0	27 31.0	15 17.2	7 8.0	3 3.4	2 2.3	87 100.0
	50歳代	36 37.5	45 46.9	59 61.5	14 14.6	21 21.9	16 16.7	2 2.1	4 4.2	96 100.0
	60歳代	26 30.6	49 57.6	41 48.2	15 17.6	20 23.5	22 25.9	2 2.4	5 5.9	85 100.0
	70歳以上	39 34.8	60 53.6	59 52.7	19 17.0	35 31.3	39 34.8	7 6.3	8 7.1	112 100.0
	不明・無回答	1 7.1	5 35.7	5 35.7	1 7.1	3 21.4	4 28.6	0 0.0	4 28.6	14 100.0

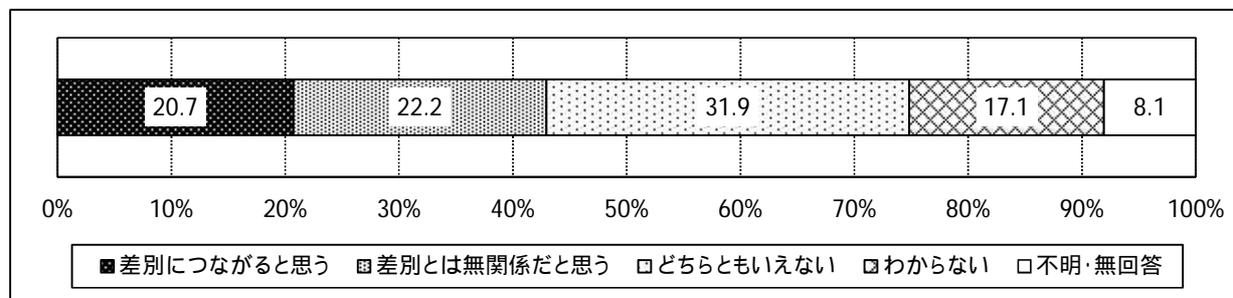
2 - 4 . 不動産取引時の特定地域忌避行動に対する意識

問6 一般的に、不動産取引の際に問5 - 1のような理由で避けることについてどう思いますか。
(は1つ)

【表2 - 4 - 1 不動産取引時の特定地域忌避行動に対する意識】

	(上段:人、下段:%)					合計
	差別につながると思う	差別とは無関係だと思う	どちらともいえない	わからない	不明・無回答	
市全体	154	165	237	127	60	743
	20.7	22.2	31.9	17.1	8.1	100.0

【図2 - 4 不動産取引時の特定地域忌避行動に対する意識】



不動産取引の際に問5 - 1のような理由で避けることについての意識について尋ねたところ、「どちらともいえない」と答えた人の割合が31.9%で最も高く、次いで「差別とは無関係だと思う」が22.2%、「差別につながると思う」が20.7%であった。

性別でみると、男性では「どちらともいえない」が29.8%と最も高く、次いで「差別とは無関係だと思う」が27.1%、「差別につながると思う」が21.7%となっている。

女性では「どちらともいえない」が33.2%と最も高く、次いで「差別につながると思う」が20.8%、「わからない」が19.1%となっている。

年齢別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべての年齢層で「どちらともいえない」であり、10歳代が30.8%、20歳代が37.3%、30歳代が32.0%、40歳代が39.5%、50歳代が33.1%、60歳代が27.7%、70歳以上が26.6%となっている。なお、30歳代では「差別とは無関係だと思う」も同率となっている。【表2 - 4 - 2】

【表 2 - 4 - 2 性別・年齢別 不動産取引時の特定地域忌避行動に対する意識】

(上段:人、下段:%)

		る差別 と思に つな が	係差 だ別 と思 はう 無 関	えど なち いら とも い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		154 20.7	165 22.2	237 31.9	127 17.1	60 8.1	743 100.0
性別	男性	65 21.7	81 27.1	89 29.8	40 13.4	24 8.0	299 100.0
	女性	87 20.8	78 18.6	139 33.2	80 19.1	35 8.4	419 100.0
	その他、回答したくない	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0
	不明・無回答	1 4.8	5 23.8	7 33.3	7 33.3	1 4.8	21 100.0
		3 23.1	3 23.1	4 30.8	2 15.4	1 7.7	13 100.0
年齢別	10歳代	15 25.4	10 16.9	22 37.3	9 15.3	3 5.1	59 100.0
	20歳代	18 18.0	32 32.0	32 32.0	17 17.0	1 1.0	100 100.0
	30歳代	28 23.5	26 21.8	47 39.5	12 10.1	6 5.0	119 100.0
	40歳代	29 23.4	36 29.0	41 33.1	14 11.3	4 3.2	124 100.0
	50歳代	30 21.9	29 21.2	38 27.7	24 17.5	16 11.7	137 100.0
	60歳代	30 17.8	23 13.6	45 26.6	43 25.4	28 16.6	169 100.0
	70歳以上	1 4.5	6 27.3	8 36.4	6 27.3	1 4.5	22 100.0
	不明・無回答						

職業別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、「自営業」では「差別とは無関係だと思」で 32.1%となっており、「民間正規雇用」「非正規雇用」「家事専業、学生、無職」では「どちらともいえない」であり、数値は各々37.8%、32.3%、28.9%となっており、「公務員、教員」では「差別につながると思う」で 45.8%となっている。【表 2 - 4 - 3】

【表 2 - 4 - 3 職業別 不動産取引時の特定地域忌避行動に対する意識】

(上段:人、下段:%)

		る差別 と思に つな が	係差 だ別 と思 はう 無 関	えど なち いら とも い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		154 20.7	165 22.2	237 31.9	127 17.1	60 8.1	743 100.0
自営業		14 17.3	26 32.1	23 28.4	13 16.0	5 6.2	81 100.0
民間正規雇用		40 20.7	50 25.9	73 37.8	20 10.4	10 5.2	193 100.0
公務員、教員		11 45.8	3 12.5	8 33.3	2 8.3	0 0.0	24 100.0
非正規雇用		33 26.0	26 20.5	41 32.3	17 13.4	10 7.9	127 100.0
家事専業、学生、無職		55 18.0	56 18.4	88 28.9	72 23.6	34 11.1	305 100.0
不明・無回答		1 7.7	4 30.8	4 30.8	3 23.1	1 7.7	13 100.0

学歴別でみると、答えた人の割合が最も高いのは、すべての学歴で「どちらともいえない」であり、「中学卒」が32.0%、「高校卒」が27.3%、「短大卒」が33.8%、「大学卒」が38.0%となっている。【表2-4-4】

【表2-4-4 学歴別 不動産取引時の特定地域忌避行動に対する意識】

		(上段:人、下段:%)					
		る差 別 に つ な が	係差 だ別 と思 は う無 関	えど ち な い ら と も い	わ か ら な い	不 明 ・ 無 回 答	合 計
市全体		154	165	237	127	60	743
		20.7	22.2	31.9	17.1	8.1	100.0
学 歴 別	1.中学校、旧制小学校、旧制高等小学校	13	11	32	29	15	100
		13.0	11.0	32.0	29.0	15.0	100.0
	2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	52	67	72	48	25	264
		19.7	25.4	27.3	18.2	9.5	100.0
	3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	40	29	52	21	12	154
		26.0	18.8	33.8	13.6	7.8	100.0
	4.大学、大学院	46	52	76	22	4	200
	23.0	26.0	38.0	11.0	2.0	100.0	
5.その他	1	2	1	3	2	9	
	11.1	22.2	11.1	33.3	22.2	100.0	
不明・無回答	2	4	4	4	2	16	
	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5	100.0	